

能登半島地震義援金を寄付させていただきました。

令和6年(2024年)1月1日に発生した能登半島地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

微力ではありますが、復旧・復興の力になればと思い令和6年5月30日に菱建基礎株式会社並びに菱建基礎安全衛生協力会は令和6年能登半島地震災害義援金を石川県東京事務所様に寄付させていただきました。

まだまだ、厳しい生活環境が続いていることと存じますが、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、令和六年能登半島地震に際し、心温まる義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

お寄せいただきました義援金は、皆様のご厚志が十分に活かされますよう、義援金受付団体、被災市町などからなる配分委員会で配分を決定し、被災者の方々に順次お届けしております。被災地は、過疎化、高齢化が進展しており、生活再建への道のりは平坦ではありませんが、皆様のお気持ちで被災者の方々への大きな励ましとなるものと確信しております。

今回の地震は、輪島市、志賀町で県内観測史上最大の震度七を記録するなど、県政史上未曾有の大災害となりました。県では、国や市町をはじめとする多くの皆様と連携し、被災者の救助、応急対策に全庁を挙げて取り組んでまいりました。今後も、被災市町、被災者、事業者の声をしっかりと受け止め、一日も早く、被災者の生活と生業を再建し、能登の創造的復興の実現に向け、全庁総力を挙げて取り組んでいく決意であります。

このたびお寄せいただきましたご厚情に対し、略儀ながら書中をもちまして厚くお礼を申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

令和六年七月

石川県知事 馳 浩